

2008年(平成20年)7月25日(金曜日) 日刊

「第3回建設トップランナーフォーラム」開催

「環境」主テーマに40事例発表

公共事業の減少が続く中、環境ビジネスやアグリビジネスなどの新事業、技術開発に挑戦する建設会社・支援者でつくる建設トップランナーフォーラムと日本青年会議所建設部会による「第3回建設トップランナーフォーラム」が、24日に港区の建築会館で開かれた。「クールアースをめざして For Our

Cool Earth 2050」をテーマに、きょう25日までの2日間、にわたり、全国の建設企業が環境ビジネスや循環型社会などの事例のほか、建設業の農業参入をテーマにしたアグリビジネス、林業者と建設業者のコラボレーションによる森林再生の挑戦など計40事例を紹介する。日本青年会議所青年部

会の奥田孝行部会長は「フォーラムへの参加をきっかけに元気をもち帰き、自分たちの会社の活動のヒントにしていきたい」とあいさつ。フォーラムを後援する国土交通省からは冬柴鉄三大臣が参加し、「まさ

にトップランナーである皆さんが地域の実状について語り、新たな事業の展開を発表し、意見交換(佐賀県・日本建設技術)

することを建設産業の今後の発展にとつて非常に意義深い」と述べるとともに、国土交通省としても、引き続き地域の中堅・中小企業の経営革新のための支援を進めていく考えを示した。初日の24日は、「介護、森林、地域おこし」(宮崎県・第一建設)、「ミラクルソルで海外進出」(佐賀県・日本建設技術)

その後、主催者の一人である東京工業大学の和田章教授が「環境と耐震」をテーマに特別講演、慶應義塾大学の米田雅子教授が総括講演を行う。フォーラム開催に関する問い合わせ先は、建設

などをテーマに、7社が取り組み事例を発表した。2日目の25日は9時30分に開会。ワークショップ形式で「環境ビジネス」「森林再生」「アグリビジネス」「地域づくり」「新発想ビジネスなど」への進出企業がそれぞれの取り組み事例を発表する。

トップランナーフォーラム事務局(建築技術支援協会内) 電話03(5689)2911。